

# 平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充    マスタープラン： 3つの挑戦    施策番号： 1-6

局・課名： 市民人権局 市民協働課

<b>事業名</b>	<b>地域安全推進事業(本庁)</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成29年度決算額	平成30年度予算額	平成31年度要求額		
		16,220	8,163	13,628			
<b>事業概要</b>	<p><b>【目的】</b> ○市民の身近な犯罪である街頭における犯罪等の各種犯罪を防止する。 ・市民、事業者、警察と市が緊密に連携する体制を構築する。 ・市民、事業者等の安全に対する意識の高揚を図る。 ・安全な都市環境の充実を図る。 ・地域のボランティアによる自主的な防犯活動を支援する。</p> <p><b>【内容】</b> ○広報啓発活動 ○防犯環境の整備【総合調整】 ・防犯灯を設置する校区自治連合会に設置費用の一部を補助 ・街頭防犯カメラを設置する校区自治連合会等に設置費用の一部を補助 ○自主防犯活動への支援【総合調整】 ・市内で活動する防犯協議会への事業補助を行う。 ・自主防犯パトロール団体への支援策として、防犯資機材等の支給や青色防犯パトロール活動への一部補助を行う。 ○市立全小・中学校の敷地内から学校外周地域に向けた防犯カメラにより、当該学校及びその周辺の安全性を向上。【総合調整】 ○暴力団排除条例に基づき、市の事務及び事業からの暴力団排除を推進する。</p> <p><b>【今年度要求のポイント】</b> 女性や子どもを犯罪の被害から守るための防犯ブザーについて、性犯罪被害が特に多い10歳代・20歳代女性の携行率を高めるために、オリジナルデザインのものを用いて市内授産施設の力を借りて開発し、キャンペーンや性暴力啓発講座等の受講時に配付し、その携行を呼び掛けていく。資金調達としてクラウドファンディングを利用する。(堺セーフシティプログラム関連事業)</p>	<b>債務負担行為</b>	期間	要求額(千円)			
		H ~ H					
		<b>主な要求内容</b> (単位:千円)					
		項目	30年度予算	31年度要求額	内容・積算等		
		地域貢献防犯カメラ関連経費	3,020	3,020	事業所による設置防犯カメラ補助金		
		堺セーフシティプログラム関連経費	1,430	4,910	防犯ブザー作成、各種見守り活動支援等		
		安全まちづくり会議犯罪抑止施策需用費等	3,713	5,698	大阪重点犯罪対策関係費等		
		合計	8,163	13,628			
		<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>					
		<p><b>【経過(～30年度)】</b> 安全・安心・快適な市民協働のまちづくり条例施行。市立全小・中学校や公共施設等に防犯カメラを設置し、犯罪や事故の抑止を図る。 各種防犯事業の継続・拡充、関係機関等と連携強化し犯罪の減少を図る。</p>		<p><b>【31年度】</b> 各種防犯事業を継続・拡充するとともに、関係機関等と連携強化し、犯罪の減少を図る。</p>		<p><b>【今後予定(32年度～)】</b> 各種防犯事業を継続・拡充するとともに、関係機関等と連携強化し、犯罪の更なる減少を図る。</p>	
<b>その他 特記事項</b>							
<p>みんなの審査会対象事業(平成22年度) 関連事業：地域安全推進事業(各区)、自治会活動推進事業、犯罪被害者等支援事業、堺セーフシティ・プログラム推進事業</p>							

整理番号： 07 - 1 - 0020